



2024年1月5日

各 位

会 社 名 株式会社ダイフク
代 表 者 代表取締役社長 下 代 博
(コード：6383 東証プライム)

CO₂削減目標が SBT イニシアティブの認定を取得

株式会社ダイフク(本社:大阪市西淀川区、社長:下代 博)は、「ダイフク環境ビジョン 2050」で設定した CO₂ 排出量削減目標が、パリ協定に準じた科学的根拠に基づく目標と認められ、2023年11月に SBT (Science Based Targets) イニシアティブ^{※1}より認定を取得いたしました。



■ 「ダイフク環境ビジョン 2050」で設定している CO₂ 排出量削減目標 (2030 年目標)

KPI (実績評価指標)	目標
自社 CO ₂ 排出量 (スコープ 1+2)	2018 年度比 50.4%削減 (1.5°C水準)
購入した製品・サービスに伴う CO ₂ 排出量 (スコープ 3 カテゴリ 1)	2018 年度比 30%削減 ^{※2} (WB2°C水準)
販売した製品の使用に伴う CO ₂ 排出量 (スコープ 3 カテゴリ 11)	

「ダイフク環境ビジョン 2050」(2023 年 5 月改定) では、「気候変動への対応」を重点領域の一つとして設定し、各拠点における再生可能エネルギーの導入、当社製品の稼働や調達活動に伴う CO₂ 排出量の削減などに取り組んでいます。

当社グループは、人と環境への負荷を最小化しながら、革新的技術と最適最良のソリューションで社会の期待に応え、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※1 CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）が共同で設立した国際的な機関。パリ協定が定める水準と整合した科学的根拠に基づく目標を設定していると認められる企業に対して、認定を付与している。

※2 スコープ3のカテゴリ1およびカテゴリ11合わせての目標

【関連情報】

>ダイフク環境ビジョン 2050

<https://www.daifuku.com/jp/sustainability/environment/management/#sec02>

>当社グループの気候変動に対する取り組み

<https://www.daifuku.com/jp/sustainability/environment/climate-change/>

>SBT イニシアティブのウェブサイト

<https://sciencebasedtargets.org/>

本件に関するお問い合わせ先

サステナビリティ推進部 環境品質グループ TEL : 0748-53-8325

以上